

# AOI国際病院 Time's

VOL. 14  
春号

## 目次

P, 2 関節専門外来開設

P, 3 ヘルニア外来開設

P, 4 部署紹介

P, 5 スタッフ紹介

P, 6 おいしいページ

P, 8 編集後記

## 病院の理念

地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します。

## 基本方針

1. 救急医療から、一般急性期、回復期、慢性期、緩和ケア期までのシームレスな総合医療を提供します。
2. 川崎市臨海地域病院として、各医療機関、保健福祉機関と密接に連携します。
3. 生活習慣病健診を充実させ、予防医学に貢献します。
4. 運営の持続的安定を確保し、病院としての責任を果たします。
5. 職員が誇りを持てる働き甲斐のある病院を目指します。



関節専門  
外来開設

## 関節専門外来が開設します

関節痛には、ケガやリウマチなどの疾患により起こるものや、関節に負担をかける生活やスポーツなどを続けた事が原因で起こるもの、加齢による痛みなど多くの関節痛があります。

関節疾患の中でも「変形性関節症」は、関節疾患の中でも最も多いとされています。

変形性関節症は、さまざまな原因により関節の痛みや腫れを生じ、それが続くと関節の変形をきたす疾患です。

40代から50代に発症する事が多く、60代以上になるとどこかの関節に変形や痛みがあると言われてしています。

私は日本大学総合科学研究所教授を務めさせていただいており、現在、関節リウマチや変形性関節症に悩んでおられる多くの患者様の治療にあたっています。

関節の痛みは歩けなくなるなど、生活に大きな支障をもたらします。治療の際は、薬物療法やリハビリテーションはもとより、最終的な治療法である「人工関節置換術」を数多く実施しております。「人工関節置換術」とは痛んだ関節を金属や特殊なポリエチレン、セラミックなどの器具に取り換え、関節の動きを取り戻す手術のことです。

私が開発したFNK型人工関節は、現在までに10,000関節以上使用され、良好な成績を収めています。

地域の皆様がお気軽にいつでも受診して頂けるよう、当院「AOI国際病院」をまずは健康の窓口としてご利用いただければと考えております。

当院では変形性関節症はもちろんのこと、関節リウマチによるなど幅広く診察させていただき、保存療法から外科的治療まで患者様にあった治療方法を行っていきます。



龍 順之助 先生

時間／曜日	月	火	水	木	金	土
午前				龍 順之助		
午後				龍 順之助		

## 略歴

昭和44年03月	日本大学医学部卒業、整形外科学教室入局
昭和48年03月	日本大学大学院医学研究科卒業
昭和55年06月	米国留学(Massachusetts General Hospital Harvard大学)
平成05年02月	日本大学医学部整形外科 助教授
平成10年11月	日本大学医学部整形外科 主任教授 日本大学板橋病院整形外科兼リハビリテーション科 部長
平成21年03月	日本大学医学部整形外科 主任教授 退任
平成21年04月	日本大学総合科学研究所 教授
平成23年10月	龍東京国際クリニック院長
平成23年12月	日本大学名誉教授 現在に至る

## 専門分野

関節リウマチの基礎的、臨床的研究  
 関節の外科 人工膝関節・人工股関節  
 人工肘関節の開発  
 関節軟骨の基礎的研究  
 手の外科における臨床的研究

# ヘルニア肛門外来を開設します！

平成29年4月1日(土)よりヘルニア肛門外来が開設致しました。  
予約は不要です。

毎週土曜日 午前9時～11時30分までの診察となります。

当院では、単径ヘルニアに対する腹腔鏡手術、痔疾に対してのジオン注射療法や臓器脱に対しての腹腔鏡手術等で患者様の病態に合わせ、使い分けて治療を行います。

また低侵襲での治療、短期間で社会復帰ができるような工夫をして、患者様への負担を配慮して治療を行っております。

特に痔核手術は痛みや負担の少ない最新治療であるジオン注射、PPH手術も積極的に取り組んでいます。

## 取り扱う疾患

単径ヘルニア、直腸脱、肛門脱  
内痔核、外痔核、裂肛(切れ痔)、痔ろう など



## 体にやさしい低侵襲治療を実践 ヘルニア肛門外来担当 坂下 裕紀医師 ご挨拶



平成29年1月より、AOI国際病院 消化器外科に勤務をしております  
坂下裕紀です。今月からは毎週土曜日午前中にヘルニア肛門外来を担当します。

現在は外科医として主に手術や入院担当、内視鏡検査を行っており、患者様へより良い医療を行えるようにと努めております。

単径ヘルニアに対しての腹腔鏡手術、痔疾に対してのジオン注やPPH治療を行っておりますので、ぜひ当科ヘルニア肛門外来にお気軽にご紹介ください。

坂下 裕紀 医師

時間／曜日	月	火	水	木	金	土
午前受付						坂下 裕紀

## 医療福祉相談室 & 地域医療連携室

当院では、患者様やご家族が安心して治療や療養が受けられるように地域医療連携室と医療福祉相談室を設置しております。

今回は両部署を紹介します。

地域医療連携室は看護師1名、事務員3名で構成されています。

主に、患者様がより良い医療を円滑に安心して受けていただけるよう、近隣の医療機関の先生方や介護施設などと当院医師とのパイプ役として業務を行っております。

主な業務内容は病院・開業医の先生方などから患者様の診察や検査の予約をお取りすることや、講演会や勉強会などの企画・運営、ペーパーニュース発行などの広報活動も地域医療連携室の業務です。



どのように病院にかかったら良いのか、または近隣にはどのような病院があるのかなど、地域とのかかわりが多い部署でもあります。もしお困りのことがありましたら地域医療連携室までご相談ください。

医療相談室ではソーシャルワーカー6名が、患者様やそのご家族様、担当ケアマネージャーなどを対象に次のような業務を行っております。

医療ソーシャルワーカー(MSW)は、医師・看護師・理学療法士などと共に、医療チームの一員として、患者様とご家族様への相談や、様々な相談援助を行う担当者です。社会福祉の専門家として、患者様に関わる経済的、社会的、心理的な悩みや、退院後の生活などの相談を受け、面接などを通して問題解決のお手伝いをしています。

また、地域の医療・保健・福祉機関と連絡をとりあい、社会復帰や在宅療養、施設入所などの準備を援助致します。

この地域の皆様が、いつでも安心して医療を受けられるように、地域の医療機関や介護施設などと当院、そして患者さんとの架け橋となります。

病気や治療に関する相談、生活や入院による不安、当院への要望等ありましたら、いつでも相談に応じますのでお気軽にご相談ください。





スタッフ  
紹介

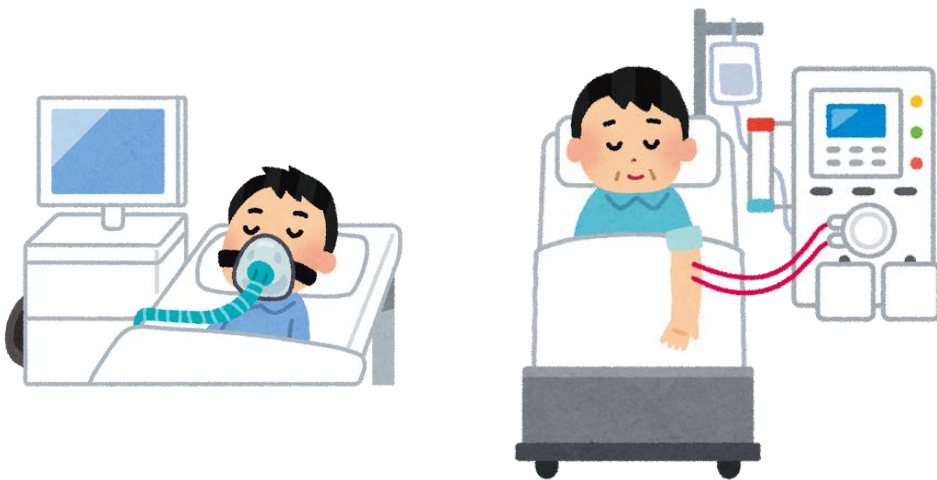
今回はME科の遠藤技士です。趣味にフットサルにアクティブに活動されている技士さんです

はじめまして、私は臨床工学技士の遠藤大介と申します。  
当院へは一昨年の5月より勤務しています。

臨床工学技士は他のコ・メディカルに比べ、皆様のなじみが薄い職種ではないかと思えます。

臨床工学技士とは医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種となっています。

当院では主に人工呼吸器や血液浄化装置、ペースメーカー、心血管カテーテル検査業務など、多岐に渡ります。私は機械に触れることが好きで、何か役立てることはないかと考え、この仕事に就きました。医療従事者としてはドクターやナースが第一線で患者様と触れ合う機会が多いですが、縁の下の力持ちとして、臨床工学技士をこの機会にぜひ覚えてみて下さい。



臨床工学技士  
遠藤 大介



そんな私ですが、出身は山形県で、大学入学を機にこちらに来ました。最初のうちは都会にもなかなかなじみませんでした。今は休みの日に趣味のバイクで色々なところにツーリングをしています。

各地の名所、名物を見たり食べたりしましたが、地元山形の名物が色々な名物の中でも格別ではないかと思っています。

山形の名物といえばなんといってもさくらんぼです。さくらんぼは6月～7月が旬で、まさにこれからの時期に最盛期を迎えます。品種では「佐藤錦」がとても有名で、近年では「紅秀峰」など大変人気のある品種であると思います。

日本では30種類近くのさくらんぼを生産し、その生産量の約7割が山形県で生産されており、山形県はまさにさくらんぼ王国です。

就職当初は毎日が目まぐるしく過ぎていき、覚えることも多くとても大変な日々を過ごしていましたが、勤務を始めてから3年が過ぎ、仕事にも職場にも慣れてきました。現在では院内の皆様と終業後にフットサルをしたり、交流を深めています。今後はさらに多職種の職員とも連携が取れるよう、いろいろな業務を積極的に行い成長できるように頑張っていきたいと思っています。

まだまだ未熟者ではあり、なかなか多くの患者様を接することが出来ませんが、お見かけの際には是非お気軽にお声かけください。

# 栄養科の美味しいページ

栄養科の  
ページ

DELICIOUS  
PAGE

「春」と聞くと皆さんは何を思い浮かべますか？  
春と言えば、駅などに貼ってある「桜と菜の花」のポスターの風景を思い浮かべます。

桜も菜の花も食べられるのはご存知ですか？

桜の葉っぱは桜餅、花は桜茶やアンパンの飾りなどに使われます。菜の花は、スーパーや八百屋でもこの時期よく目にする食材であると思います。

「菜の花」というのはアブラナ科のつぼみ野菜の総称で、「なばな」、「菜の花」、「おいしい菜」など実にたくさんの種類の呼び名があります。

中には地域野菜のブランドとして、名称登録されているものもあります。

選ぶポイントは、葉と茎が柔らかくて張りがあり、切り口がみずみずしいもの、つぼみが開いておらず小さく締まっているものが鮮度がよくおいしく食べられます。一般的には華が開いたものは苦味が強くなり食感が悪いのですが、最近は「花菜」として黄色い花が咲いたものも売られています。

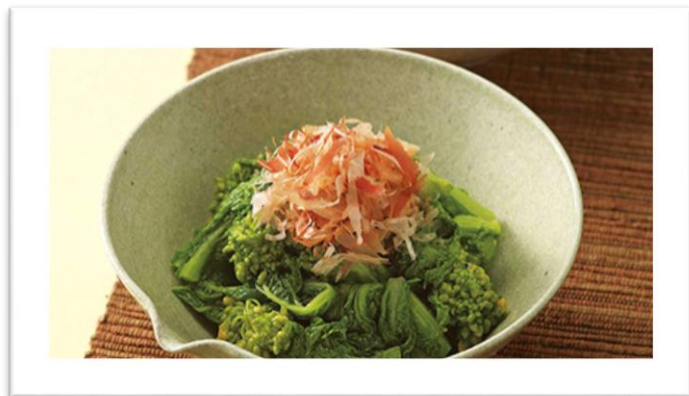
購入したら鮮度が落ちないうちに食べるのが一番ですが、保存するなら、葉がやわらかく、折れやすいので、しめらせた新聞紙などで全体を包み、ビニール袋に入れて立てて野菜室に保存します。硬めに茹でて水をよく切り、冷凍することも出来ます。

緑黄色野菜なので、抗酸化作用のあるβ-カロチンの他、カリウム、マグネシウムなどのミネラルも多く含んでいます。

茹でてほのかな苦みを楽しむおひたしにするのが一般的ですが、からし和え、胡麻和えなどの和え物、漬物、煮物、炒めもの、パスタなど和洋中何にでも使えます。

種類による味の違いもあり、からし菜は茹でただけでもからし和えのような辛みが味わえます。

鮮やかな緑色を活かして、食卓も春を迎えましょう。



緑黄色野菜なので、抗酸化作用のあるβ-カロチンの他、カリウム、マグネシウムなどのミネラルも多く含んでいます。

茹でてほのかな苦みを楽しむおひたしにするのが一般的ですが、からし和え、胡麻和えなどの和え物、漬物、煮物、炒めもの、パスタなど和洋中何にでも使えます。

種類による味の違いもあり、からし菜は茹でただけでもからし和えのような辛みが味わえます。

鮮やかな緑色を活かして、食卓も春を迎えましょう。



WARNING

部活動  
紹介

## 当院の部活動を紹介します

AOI国際病院では、他部署同士での交流や、区内の病院との交流を持つ意味から、部活動を行っております。  
その中でも、フットサルクラブと野球部をご紹介します。

AOI国際病院フットサルクラブは2014年に結成しました。  
部員は男女問わず、医師、歯科医師、薬剤師、リハビリスタッフ、などで構成されています。月に2回ほどの活動をしており、サッカー経験者も多く在籍しており、本格的な活動をしています。



活動は主に川崎区内のフットサルコートを利用しています。  
現在は同グループ内での試合などを中心に活動していますが、今後は区内病院などとも活動をできればと思っております。

AOI国際病院野球部は2016年に結成しました。  
部員は医師、歯科医師、看護師、リハビリスタッフ、放射線技師、臨床工学技士など野球経験者だけでなく、野球を愛するスタッフで構成されています。  
主に病院協会の大会で勝ち進むために、平日の終業後に近隣の球場で練習に励んでいます。



昨年は川崎市病院協会主催野球大会に出場しましたが、1回戦で敗退する残念な結果となりました。  
しかし、負けてしまった相手が準優勝という結果で、まだこれから伸びしろのあるチームと自負しております。  
今後は区内病院と練習試合や合同練習などを重ね、大会に臨みます。

# 編集後記



今年の冬は寒波が襲来し、大雪になることはありませんでしたが、とても寒い冬だったように思います。そんな冬が過ぎると当たり前ではありますが、春が到来します。

春と言えば出会いや別れ、そして花の季節と言えるのではないのでしょうか。特に桜は大変きれいで春の代表ともいえるのではないのでしょうか。桜にはいくつか種類があり、有名な品種ですと「染井吉野」「八重桜」「河津桜」などが挙げられます。どの桜もとてもきれいで、桜を見ると心が躍る方も多いかと思えます。

ではなぜ、花は人々を惹きつけるのでしょうか。

いくつか理由は挙げられますが、どの花も満開になるととても豪華にみえたり、きれいであるということで心が癒されることが、人々を惹きつける理由であると思います。当院でも8階の中庭スペースに花壇を作成し、マリーゴールドやラベンダーなどを植えて色鮮やかなスペースになりました。



不思議なもので、自分たちで植物を植える  
と自然と愛着がわくもので、これからはこの花壇を守ることも我々の使命であります。

この花壇もこれからの当院も地域の皆様から愛されるよう日々精進していきたいと思えます。

地域医療連携室 横田



患者様のご紹介、ご予約のお問い合わせは  
地域医療連携係 TEL044-277-5519  
FAX044-277-5747